



明治大学校友会 多摩支部会報

多摩支部広報部会

第 3 号

支部長 宮崎 國雄



あきる野市の花
菊

あきる野地域支部誕生 よろしくお祈いします



あきる野市の鳥
セキレイ

明治大学校友会あきる野地域支部設立準備総会



多摩全地域での組織化を目指して……………多摩支部長 宮崎 國雄
 明治はひとつ、今が出番……………幹事長 安田 暉
 未組織地域への働きかけ最終調整に入る……………組織部会長 本間敏弘
 企画事業への積極的なご参加を……………企画事業部 会長代行 目黒万弘

地域支部長紹介
 校歌・紫紺の歌・今日のこの日の幸

東日本大震災義援金へのご協力
 よろしくお祈いたします

明治はひとつ紫紺魂130年



130th
MEIJI UNIVERSITY

明治大学創立130周年記念 第47回 全国校友東京大会

開催日 2011年11月3日 文化の日

式典&講演 明治大学アカデミーホール

懇親会 帝国ホテル 孔雀の間

記念講演



「いつだって青春」

(株)ホリプロ
ファウンダー最高顧問

堀 威夫 氏

(昭和30年 商学部卒)



明治大学発祥の地
記念碑：数寄屋橋

東京が、母校明治大学が、お待ちしております



多摩全地域での組織化を目指して

(多摩支部第8回定時総会に寄せて)

東京都多摩支部長 宮崎 國雄

はじめに今般の東日本大震災で被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。一日も早い復興を求めてやみません。校友の皆様には被災学生及び被災者支援をお願い申し上げます。

さて我が明治大学校友会東京都多摩支部は、平成15年の校友会規則改正により発足して以来、今回第8回目の総会を開催する運びとなりました。

当初は10地域支部でありましたが、未組織地域の組織化（地域支部の設立）を目的として組織部会を発足させ、精力的に活動してまいりました。その結果、平成17年度には三鷹と青梅地域支部が、そして平成20年度には国分寺と日野地域支部が設立され、地域支部数は全国最多の14地域支部となりました。

さらに本年4月2日には、あきる野地域支部の設立準備総会が開催され、本部に設立承認を申請していましたが、さる6月18日に地域支部旗の授与がなされ、15番目の地域支部として正式に発足いたしました。（16番目として東久留米地域支部承認申請中）

これで未だ地域支部のない区域は、多摩市・清瀬市等5市3町1村区域となりましたが、なんとかあきる野等に次ぐ地域支部の設立を図り、いずれは全

区域に校友の輪を広げ「明治はひとつ」＝多摩支部の大同団結を図り、母校賛助と地域に根差した校友会活動を発展させたいと願う次第であります。

今年は1881年、明治法律学校が創立されてから130周年の記念すべき年にあたります。この機会にあらためて、「子曰、人而无遠慮、必有近憂」を思い起こしました。母校明治大学は近代市民社会を担う若者の育成を図るという創設者達の崇高な志と長期的展望のもとに、今及び将来が求める人材育成に努め今日の日本を築く礎に寄与してきたところであります。

今、大学では20年先の創立150年を見据えたグランドデザインが始動しております。1年を楽しむ人は草花を・10年を楽しむ人は樹木を・100年を夢見る人は人を育てなさいという言葉もあります。

校友会も時代に即した、また次を見越した校友会に変わらなければなりません。そんななか、来る11月3日、創立130周年記念全国校友東京大会が開催されます。

校友の皆さん、ぜひ一緒に東京大会に参加しましょう。お待ちしております。



第7回定時総会





明治はひとつ、今が出番

(多摩支部第8回定時総会に寄せて)

東京都多摩支部幹事長 安田 暉

我が国観測史上最大といわれる大震災、更に二次・三次災害を被られた皆様に衷心よりお見舞い申し上げますと共に、犠牲になられた方々に謹んで哀悼の意を表します。

皆さまご存じのように来る11月3日に「明治大学創立130周年記念全国校友東京大会」を開催の運びで、現在、実行委員会が準備に余念がありませんが、大幅に内容を変更し次の趣旨の下に活動しています。「明治大学校友会はこのような時にこそ世の中に元気を与えられるような形で東京大会を成功させよう」を合言葉に「復興を願ってのチャリティ大会」を目指し大きく舵をとりました。

今から88年前の大正12年9月1日、関東大震災で記念館・校舎が崩壊・延焼・壊滅的打撃を受けるも、いち早く復旧・復興に当たったのは教職員はもとより、学生そして校友であったと「校史」にあります。平成7年の阪神淡路大震災の折、我が村山総理は迅速にして剛毅果断の高度な政治的措置を断行されたとか。「混沌(カオス)の時代は明治の出番」です。国難ともいえる非常時下に在って、私達は自分の出来る範囲内で何らかの支援をして参りましょう。被災された東日本の校友及び地域の皆様への支援・激励の意を込めて、ぜひ東京大会へご出席頂けたら幸甚に存じます。

ところで多摩支部に15番目の仲間「あきる野

地域支部」が誕生しました。地元校友会を作りたいとする有志の皆様と多摩支部組織部会の献身的活動の成果であります。

さて、現在、多摩支部の課題は大きくいつて三つの課題があります。

- ①若手・女性の校友会積極参加
(将来の布石と活性化のために)
- ②情報のいち早い共有化
(ホームページ・メール等を用いた情報コミュニケーションの試み)
- ③未組織地域の組織化

等により校友会活動の活性化を図ることです。

明治大学は今、右肩上がりです。

一昨年は文部科学省の国際化拠点整備事業のひとつに採択される一方、高校生が選んだ大学志願度ランキング1位、そして今年是一般入試志願者数が2年連続1位と気を吐いています。大学の学部再編と入試改革の施策が評価されている由で結構なことですが、「要は中身なので、中身をどれだけ充実していくかだ」と大学当局のコメントは謙虚でした。大学の評価は校友会の評価でもあり、校友の評価がまた大学の評価となる連鎖でしょうか。「明治はひとつ」、学生・校友一体となって新日本建設の時は今です。



第46回全国校友山形大会





未組織地域への働きかけ 最終調整に入る！！

多摩支部組織部会長 本間 敏弘

東京都多摩支部における組織拡大もいよいよ最終コーナーに入ってきました。

昨年の第7回定時総会時には14の地域支部でありましたが、この6月18日に「地域支部旗」の授与式があったあきる野地域支部を含み、現在、15の地域支部（本部承認）が多摩支部にはあります。

加えて、第8回定時総会時には6月12日に地域支部設立準備総会を開催した「東久留米地域支部」（本部承認手続中）が仲間入りの予定です。

振り返りますと、平成15年に多摩支部が発足して以来8年、未組織区域の組織化を目指し積極的に仲間造りに努めて参りました。

その結果、発足時の10地域支部から16地域支部（予定）となり、全国校友会54支部で、最多の地域支部を擁する最大支部組織となっております。更に喜ばしいことには、稲城市と多摩市においてOB会が出来て活動を始めていることです。

近々、それぞれ地域支部として名乗り上がるものと思われます。

多摩支部創立から8回目の定時総会を迎え、また開校130周年の年を迎え、私立大学の名門校としての母校支援と会員相互の親睦を目指し、その活動が各々の地域支部を中心として、益々推進されていくことを心より祈念する次第であります。

組織部会では引き続き、未組織区域の組織化（地域支部の設立）に努力し、最終ゴールである多摩地区全域での組織化を目指して参りますので校友皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

未組織区域にお知り合いの校友がおられましたら、是非、組織部会長または地域支部長までご連絡頂けたら幸甚です。

*****ご連絡先*****

組織部会長 本間敏弘
042-577-4234

各地域支部長
7ページ及び議案書参照



あきる野地域支部旗授与式



東久留米地域支部設立準備総会 H23.6.12

皆さまの積極的なご参加を お待ちしております

(企画事業部会活動報告)

企画事業部会長代行 目黒 万弘



企画事業部会は、多摩支部の活動方針に沿って具体的な事業を企画提案する役割を担っています。基本的な活動方針は、「自然に恵まれた歴史と伝統文化に育まれた多摩の地域特性を活かし、母校への賛助と会員相互の親睦を図り、地域支部間の連帯感を高め、当支部の発展を目指して多種の関連事業、イベント、親睦事業等の企画運営を行う」としております。

随時、部会を開催し検討協議しています。アイディアマン、アイディアウーマンが揃っており、毎回楽しい打ち合わせとなります。皆年齢に似合わず柔軟な発想を競っています。時にはユニークな意見も飛び出します。こんなところにも明治の紫紺魂を感じます。

これまで支部総会には元日本テレビアナウンサー松永二三男氏、落語家の立川談幸師匠、母校教授北野大先生方を講師にお招きいたしました。またスポーツ愛好会と連帯し、東京六大学野球、対抗戦ラグビー、

箱根駅伝の応援の集いを開催してきました。

今年度は、次のような各種のイベントを実施したいと企画しています。

地域支部対抗ディスクゴルフ大会

(於：昭和記念公園)

東京六大学野球春・秋明早戦応援

(於：神宮球場)

多摩歴史探訪ウォーキング大会

(コース：地域支部持ち回り)

全国校友大会への参加

(於：アカデミーコモン・帝国ホテル)

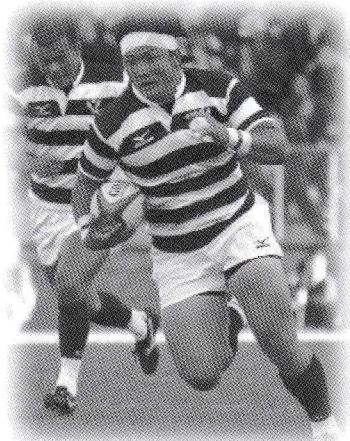
対抗戦ラグビー明早戦応援

(於：国立競技場)

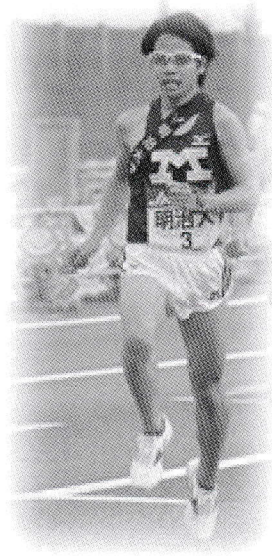
箱根駅伝応援

会員皆さまのご参加をお待ちしております。

同窓の絆を深め、世代を超えて交流の輪を広げて行くところに、新たな出会いと感動の瞬間がまっています。



明スポHPより



明スポHPより

支部長・幹事長&地域支部長 紹介



多摩支部長
小平・名誉支部長
宮崎 國雄
17年 商
東京電力
盆栽・家庭菜園



多摩支部幹事長
村山・相談役
安田 暉
32年 政経
日本TV放送網(株)
読書

紹介事項
地域支部名
氏名
卒年・学部
現or元職
趣味



立川地域支部
伊藤 博
32年 政経
(株)伊藤商店会長
水彩スケッチ



昭島地域支部
梅田 俊二
48年 政経
立川市役所
散策・サイクリング



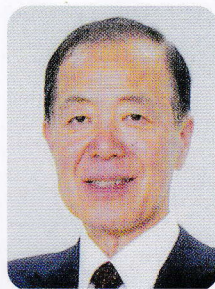
小平地域支部
波多野 明
33年 政経
小平商工会々長
野球・ゴルフ等



小金井地域支部
本間 敏弘
33年 法
小金井商工会顧問
旅行・カラオケ
組織部会長



村山地域支部
田村 日出男
39年 政経
元市議会議員
絵画鑑賞
総務部会長



武蔵野地域支部
田中 節男
42年 法
・・・
ゴルフ・園芸



国立地域支部
柳澤 正長
38年 工
柳澤商事代表
旅・登山・ゴルフ



青梅地域支部
鈴木 彰
43年 法
・・・
鮎つり



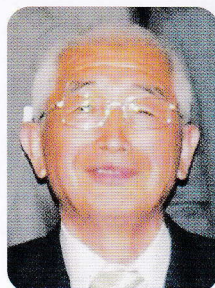
三鷹地域支部
石川 榮治
27年 商
三菱電機システム
写真



国分寺地域支部
西山 強
36年 工
会社・顧問
ゴルフ・旅行



あきる野地域支部
本間 信太郎
36年 工
NPO副理事長
韓国ドラマ等



八王子地域支部
村田 秀寛
31年 政経
住職
スポーツ



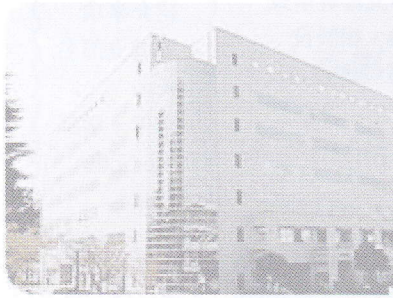
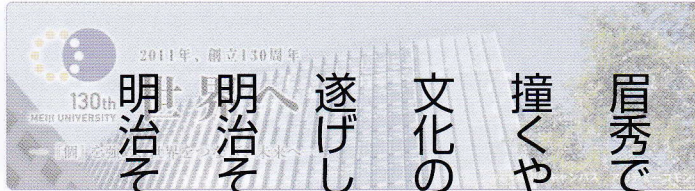
府中地域支部
石阪 康平
49年 法
府中市役所
お酒・旅行



町田地域支部
飯田 光宏
39年 法
東京都交通局
家庭菜園
広報部会長



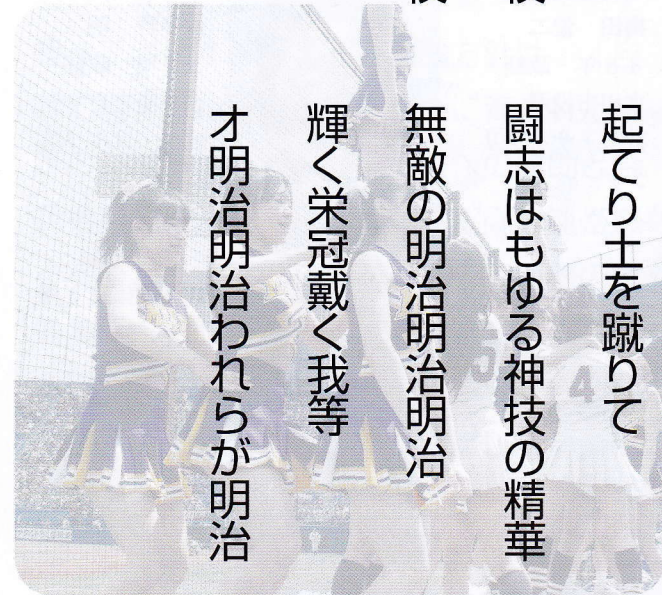
日野地域支部
鈴木 紘一
43年 商
京王電鉄
写真・音楽等



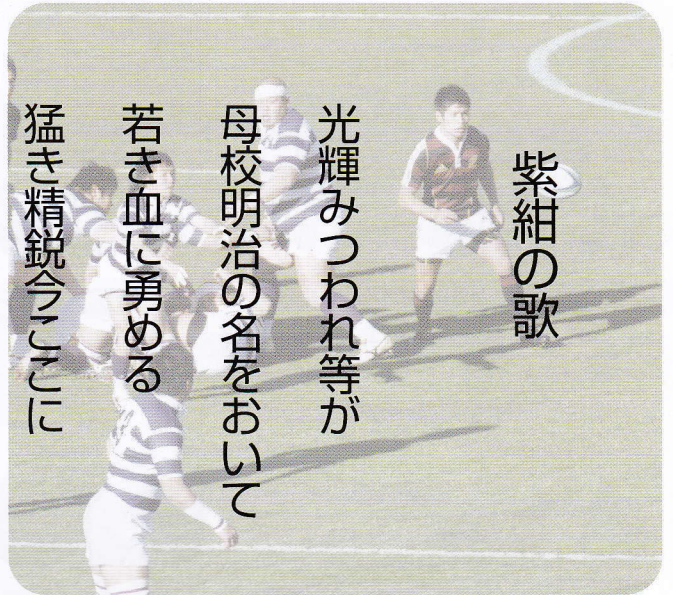
白雲なびく駿河台
 眉秀でたる若人が
 撞くや時代の暁の鐘
 文化の潮みちびきて
 遂げし維新の栄になふ
 明治その名ぞ吾等が母校
 明治その名ぞ吾等が母校



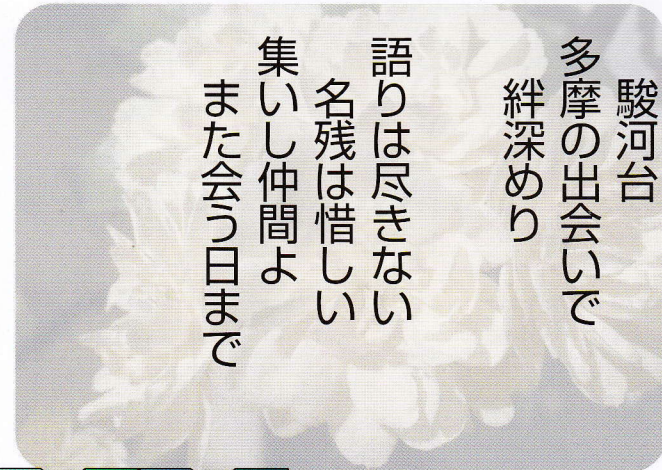
明治大学校歌



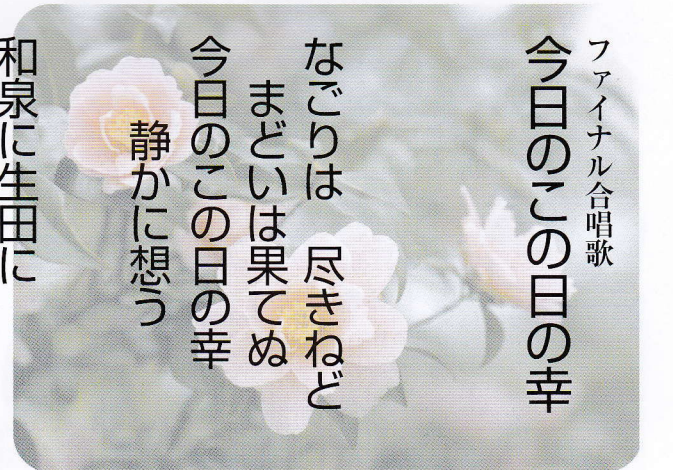
起てり土を蹴りて
 闘志はもゆる神技の精華
 無敵の明治明治明治
 輝く栄冠戴く我等
 才明治明治われらが明治



紫紺の歌
 光輝みつわれ等が
 母校明治の名をおいて
 若き血に勇める
 猛き精鋭今ここに



駿河台
 多摩の出会いで
 絆深めり
 語りは尽きない
 名残は惜しい
 集いし仲間よ
 また会う日まで



ファイナル合唱歌
 今日のこの日の幸
 なごりは 尽きねど
 まどいは果てぬ
 今日のこの日の幸
 静かに想う
 和泉に生田に

編 集 後 記

多摩支部も創設8年にして10地域支部から15地域支部へと全国でも最多の地域支部を擁する支部に成長・拡大致しました。地域に根差した校友会へと期待されます。広報部会も季刊号においてはできるだけ地域密着型紙面に心がけたいと思います。

発行責任者 支部長 宮崎國雄 副責任者 安田 暉
 編集・広報部会 飯田光宏・柴田健彦・實松孝子・金子満寿美・三上省三・小山敦・菊地敏郎
 土屋栄一・中島尚二・安藤興彦・村野公一・尾形順一